

学校前のに氷が張る日々が続く2月。寒いですね。

体調管理に気をつけながら、学年末の仕上げと新年度に向けての準備をしていきましょう。

図書室は変わらず皆さんが来るのを暖かくして待っています。

新着本も入りましたので、ぜひ、見に来てください。

新着図書 手に取って見てみよう！

書籍名/著者名	出版社	備考
生き方:人間として一番大切なこと/稲盛和夫	サンマーク出版	150万部突破本。京セラと KDDI 創業者である筆者が成功実践哲学を語る
禁忌の子/山口未桜	東京創元社	現役医師が描く医療×本格ミステリー
恋とか愛とかやさしさなら／一穂ミチ	小学館	プロポーズの翌日、恋人が捕まった。欲望のブラックボックスに迫る
死んだ山田と教室／金子玲介	講談社	クラスの人気者の山田が死んだ。声だけになった山田と仲間との不思議な日々
高校生からのビジネスマナー:社会人を目指す人に役立つビジネスマナーバイブル	実教出版編集部	高校生の就職本
ドイツ人のすごい働き方:日本の3倍休んで成果は1.5倍の秘密／西村栄基	ずばる舎	「無駄なく、無理なく効率的に結果がついてくる」ドイツ式働き方
人を動かす HOW TO WIN FRIENDS AND INFLUENCE PEOPLE/D・カーネギー	創元社	「人間関係の30原則」の実話と人の心を突き動かすための行動と自己改革を促す書
フレームを変えると、世界が変わる:コトバのマジック／則定隆男	関西学院大学出版	自分のフレームで世界を切り取るための一考
むかしむかしあるところに、死体がありました/青柳碧人	双葉社	昔話をモチーフにしたミステリー短編集。
理由／宮部みゆき	朝日新聞社	平成10直木賞受賞作
うんこ！／サトシン	文溪堂	子どもたちに大人気の絵本
おつきみおばけ／せなけいこ	ポプラ社	うさぎちゃんを慰めようとする親切なおばけちゃん。怖くないおばけシリーズ
おふろだいすき/松岡享子	日本傑作絵本	おふろが大好きな僕と動物たちが登場
ぐりとぐらのおおそうじ／中川季枝子 山脇百合子	福音館書店	大人気のぐりとぐらシリーズ
ごちゃまぜカメレオン:ぬりえ絵本／エリック＝カール	偕成社	動物の特徴に似せて変化するカメレオン
コロちゃんのクリスマス／エリック＝ヒル	評論社	かわいい子犬のコロちゃんのしかけ絵本
だるまさんが／かがくいひろし	ブロンズ新社	泣く子も笑うおもしろさ！
ちょっとだけ／瀧村有子	福音館書店	弟が生まれお姉ちゃんになったなっちゃん、切なくも成長していく姿に感動です
とりかえっこ／さとうわきこ	ポプラ社	ひよこと動物の鳴き声とりかえっこ絵本
へびのクリクター／トミー・ウンゲラー	文化出版社	心優しく賢いへびのクリクターが大活躍！
タッチ 1～14 巻(完結)／あだち充	小学館	夢を追いかける高校球児の大ヒット漫画
チ。地球の運動について第1集～8集(完結)／魚豊	小学館	15世紀ヨーロッパが舞台の面白い漫画

大賞は4月9日に決定！読んでみたい本があればリクエストください！

売りたい本
いちばん！
全国書店員が選んだ
2025年本屋大賞

2025年ノミネート作決定！ 本屋大賞



Supported by

NOLTY

手帳ブランドNOLTY[ノルティ]は本屋大賞を応援しています。

1月の来室者数

	昼休み	放課後	合計
1年生	84人	8人	92人
2年生	152人	26人	178人
3年生	118人	70人	188人

(16日開館)

2025年度 校内個人読書数ランキング！

1位 3-4 ○○○○さん 29冊	6位 1-4 ○○○○さん 17冊
2位 3-2 ○○○○さん 27冊	7位 2-1 ○○○○さん 16冊
3位 1-5 ○○○○さん 21冊	7位 2-5 ○○○○さん 16冊
4位 2-3 ○○○○さん 19冊	7位 3-2 ○○○○さん 16冊
5位 2-3 ○○○○さん 18冊	

お薦め本紹介

「成瀬は信じた道をいく」宮島未奈/新潮社



2024年本屋大賞受賞作品に続く『成瀬シリーズ』の第2作。前作に引き続き滋賀県大津市を舞台に、主人公の成瀬あかりの高校3年生の秋から大学1回生の年末年始までの出来事を、語り手を変えながら描く全5編。ちょうど受験期を迎える主人公は、高校生の皆さんや保護者の方にリアルな感情を与えることでしょう。

想像力を超える行動力や主人公の感情にすぐに引き込まれ、読書後は清々しさがある成瀬の魅力を語らずにはいられません。

2025年本屋大賞にもノミネートされた話題作。ぜひ、読んでみてください。

図書室より

今年度の図書だよりは今回で最終号となります。今年度も図書委員と一緒に図書室を運営してきました。図書委員は全員が読書好き、というわけではありません。しかし、皆さんには必ず得意なことがあり、それを生かして委員会活動を支えてくれました。図書室運営は、皆さんの力によるところが大きいのです。

皆さんにはまだ、自分では気づいていない才能や良さがたくさんあると思います。そのことに気づかせてくれる手立ての一つとして、他者からの評価があります。素直さを持ち合わせている皆さんなら、良いこともそうでないことも、成長の糧として受け入れていけることでしょう。

時がすぎ、高校時代を振り返るとき、今より成長している皆さんの傍に、本が置かれていれば嬉しいです。

有高図書室は、これからも変わらず、皆さんのことを応援していきます！